

●競争力のある地域経済社会の再構築

○地域産業を支援するため、空港・港湾から高速道路等のICまでのアクセスの改善や拠点都市相互の連携を促進する。

・物流基盤の整備

くれ

呉港 マリノ大橋(仮称)整備事業

事業促進

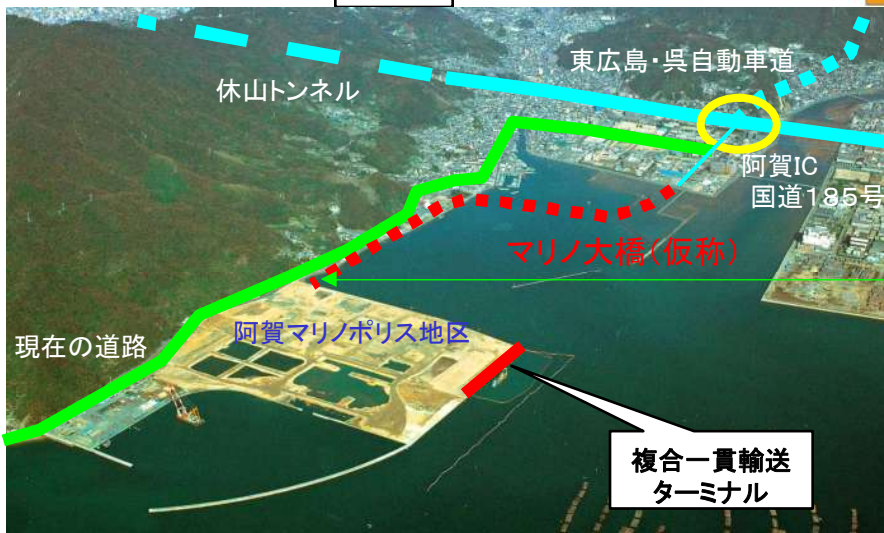
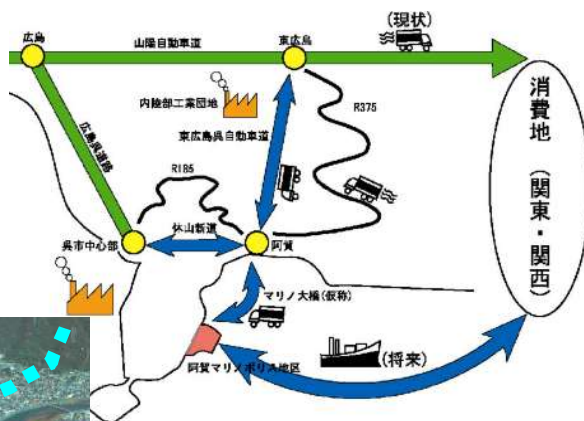
あが
呉港阿賀マリノポリス地区において、広島中央テクノポリス地区から発生する貨物を 建設中の東広島呉自動車道経由で海上輸送に接続させ、効率的に輸送するための複合一貫輸送ターミナルの整備を進めています。

岸壁の完成に伴い増大する大型車(トレーラー)の通行ルート住宅地から分離させ、生活の安全を確保するとともに、港湾貨物の輸送時間短縮、輸送コストの縮減を図るため、アクセス道路であるマリノ大橋(仮称)の整備を促進します。

位置図



呉港



既存のアクセス道は住宅地を通過し、狭隘でトレーラーの通行困難

期待される整備効果

本事業により、広域的な交通ネットワークが形成され、陸上輸送から海陸複合一貫輸送へのシフトによる物流コスト削減及び大型車の輸送路確保による物流の効率化、利便性の向上が図られます。

また、阿賀マリノポリス地区には耐震強化岸壁も整備されることから、マリノ大橋(仮称)には、震災時における物流、防災拠点へのアクセス道路としての重要な機能も期待されます。